

沖縄県知事選

# 玉城デニー氏圧勝、安倍政権に痛打

基地はつらせない

9月30日投票の沖縄県知事選。「オール沖縄」の玉城デニー候補が8万票以上の大差で歴史的勝利を収め、安倍政権に痛打を与えました。

## 名護市でもデニー氏勝利

大阪平和委員会は、大阪安保とともに、名護市内の「大東ひやみかち・うまんちゅの会」に結集し、支援活動を行いました。

福山常任理事は告示前から投票日まで奮闘。上羽事務局長は13日、20日まで会の事務局として事務所内で活動報告用紙、日程表、スポット演説原稿、ニュースの作成(18号まで発行)などもつばら裏方の役割を担いました。

旭、吹田、八尾、西淀川、ミナミなど20人を超える大阪平和委の会員も、この事務所へ駆け付け、ビラ配り、スポット宣伝、電話作戦など様々な行動で活躍。こうした奮闘もあり、名護市でもデニー氏が佐喜眞氏に1800票差で勝利。支援に入った2月の名護市長選では、辺野古新基地反対の稲嶺進氏が自公候補に約3500票の差で敗北しましたが、名護市民はあきらめず前を向いてたまたか続け、雪辱を果たしました。「勝つ方法はあきらめないこと」名護市民はこのモットーを体現してくれました。



## 「勝利の方程式」通用せず

2月の名護市長選では、「勝利の方程式」——①自公セット、②争点そらし、③官邸主導、④期日前投票が幅をきかせましたが、今回の知事選では、期日前投票でもデニー氏が勝つなど破綻に追い込まれました。

## 豊見城の次は城間那覇市長の再選を

14日豊見城市長選で「オール沖縄」の山川仁氏が初当選しました。次は21日投票の那覇市長選。安室奈美恵さんの出身中学校で教頭を務めていた城間みきこ那覇市長の再選を勝ちとつてこそ、デニー氏勝利と翁長前知事の墓前に花を添えることになりそうです。

このため、上羽事務局長は城間みきこ市長の再選に向け10月16日から再び沖縄に入ります。

### (1) 【福山功勝常任理事からの寄稿】

#### “金力と国家権力に負けなかった沖縄の民意 翁長知事の遺志を継ぐ玉城デニーさん圧勝！”

9月13日告示、30日投票の沖縄県知事選挙に、私は大阪平和委員会の一員として参加しました。今年2月の名護市長選挙で稲嶺市長を落としたそのリベンジの気持ちを抱きながら…。

相手候補には、「勝利の方程式」がありました。玉城氏勝利のためには、この方程式を破る必要がありましたが、スタートダッシュ時のポスター、チラシ、街宣車の数などにおいては、相手候補の佐喜眞氏が圧倒してあります。そんな流れを変えたのは9月22日の那覇・新都心公園で開かれた「玉城デニーうまんちゅ大集会」での翁長夫人樹子さんの訴えでした。「泣かずにしゃべれる自信がありません」から始まる話は「泣かずに聞くことができなかつた」と8千人いた参加者は異口同音に語りました。

「県民を愚弄する政府に負けるわけにはいかない」「県民の心に1ミリも寄り添おうとしない相手に譲れない」「ウチナンチュの心の中をすべてさらけ出してでも必ず勝利を勝ち取るう」

この日を境に「辺野古新基地建設」が明瞭な争点に浮かび上がりました。「沖縄の魂」がマグマとなって噴出し、台風24号が、投票日前日の29日の期日前投票を中止させ、金力、権力、デマにまみれた醜い選挙を打破したのでした。

出口調査では、投票日30日の佐喜眞票40%、玉城デニー票60%、そして期日前投票の総数でも玉城デニー票が佐喜眞票を上回っていました。



### (2) 【中村玉枝・西淀川平和委員会事務局長からの寄稿】

#### “デニーに入れたさ～”

翁長知事の急逝で早くなった知事選挙。あれこれ予定が詰まって身動きが取れず最終盤になったが、28日朝の台風による欠航前の便で沖縄に飛んだ。無事に到着して、長崎、和歌山、東京民医連からの混成チームで地域宣伝行動。さすがに行き交う人はほとんどいない。事実上の最終演説というスーパー前で、目の前で「生」の玉城デニー候補、呉屋守将氏、翁長雄治氏の演説を聞く。魂を揺さぶられる迫力ある訴えに、年甲斐もなく血が騒ぐ。

29日はホテルに缶詰め。こんな時にいいのかと思いつつも携帯で電話かけ。留守も多かったが、対話できたところはほぼデニー支持だった。横殴りの雨と風の音に、沖縄の台風の凄まじさを実感。

30日の投票日は、「台風ではどうもなかったですか？」と切り出して投票を呼びかけると、停電やら庭の掃除中やらと大変な中で、「デニーに入れたさ～」とおぼあたちの元気な声。

夜の船員会館で偶然会った福山さんに「勝つよ」と聞き、その通りに8時過ぎに「当確！」。1日足止めをくつたが、沖縄県民の優しさと奥にある強さにも触れ、人生最高のひと時を味わえた沖縄連帯行動だった。

次は、安倍と維新退治に頑張ろう。

(3) 【樋上博敏・旭平和の会会員からの寄稿】 “沖繩からこの勝利誓けとどろけ！”

9月10日から2週間余、沖縄県名護市に滞在。太陽がじりじりと照り付け、額から汗が噴き出す日々だった。  
 ☆なぜ？沖縄へ—今年の2月、名護市長選挙の現地支援行動に1週間余参加した。政権総がかりの攻勢の前に、稲嶺市長を支えきれず敗北、悔し涙があふれた。今回の支援の動機は屈辱と苦難の歴史を刻んできた沖縄県民の思いを深く自らの事として受け止めることができなかつたことが、とても悔やまれたこと。もう一つは、翁長知事の急逝だった。  
 ☆いざ、現地名護へ—9月10日の夕方、名護に到着。11日の朝、大阪安保の植田さんたちと、名護大東の「ひやみかちうまんちゅの会」事務所に行き、名護市議会選挙で吉居俊平さん(25歳)が勝利した喜びの中で、知事選挙への準備がやっと始まった時だった。  
 ☆いよいよ、選挙戦に突入—毎日の行動は、早朝のおはようスタンディングから始まり、ハンドマイク宣伝、法定ビラ全戸配布、ポテッカーの大量の張り出しだった。電話作戦やコンコン作戦と、およそ私たちの地元ではできないことの多くをやり切った。  
 ☆選挙戦の勝利へ—9月22日、那覇での8千人大会、創価学会の3色旗が打ち振られ学会員が少なからず参加していることがうかがわれた。何よりも参加者を奮い立たせたのは、翁長知事の奥様、樹子さんの血を絞るような訴えに多くの人が涙を流しどんな困難があっても勝利するぞとの決意を固めあつたことだった。  
 この翁長樹子さんの訴えを全県民に届けようとの日から、ハンドマイク宣伝も夜のコンコン作戦も熱気を帯びた。地域の住民は、ハンドマイク宣伝に車のウインドウを開け、手を振り、頑張れ—の声援が飛び、差し入れや、一緒に飛び入り参加するなど、支援の輪が地域に一気に広がった。名護では屋内決起集会を開催しデニー候補も参加、定員を超える聴衆で満杯になった。(沸き起こるデニー、デニーの唱和)  
 30日夜8時、あつという間に、玉城デニー当選確実の第一報！やった—、勝利した。「翁長知事の遺志を果たすことができた」。自然に涙がこみ上げてきた。沖縄に「対立と分断」を持ち込み、辺野古新基地を押し付けた安倍政権が敗れた。沖縄県民の心が、「平和で豊かで誇りある沖縄を」明確に求めた証だと確信できた。

列ができた沖繩連帯行動

大阪平和委員会は、10月15日近鉄上本町駅頭で9月30日の沖縄県知事選での玉城デニー候補の勝利報告を兼ねて「沖繩連帯行動」を6人の参加で実施。  
 デニー知事誕生という歴史的壮挙の後だけに、参加者は元氣いっぱい道行く人々に「辺野古新基地建設工事の中止を求めます。僅か半時間の宣伝、しかも署名版を持つ人ふたりという小規模の行動でしたが、署名版の前に列ができて34筆の署名が寄せられました。



6・9行動盛大に

10月6日大阪原水協は、近鉄上本町駅頭で「6・9行動」を10人の参加で実施。大阪原水協の岩田理事長、三宅大教組副委員長、大阪母親大会の松永会長、天王寺平和委員会の大江さんらがハンドマイクで次々と「核兵器禁止条約の批准国が19カ国になり、朝鮮半島の非核平和の流れも確かなものとなってきている。核兵器と米軍基地にこだわる。」

っているのが安倍首相。『ヒバクシャ国際署名』をたくさん集めて安倍政権を包囲しよう」と訴えました。  
 勢いのある署名行動となり国際署名が33筆寄せられました。



高槻平和バスツアー楽しく

高槻平和委員会は、9月5・6日参加35人で「平和バスツアー」(革新懇と新婦人との共催、年金者組合の後援)を成功させました。一行は、満蒙開拓団記念館と平塚らいちよう館を見学。「両館とも中身が濃いのに、見学時間が足りず説明が十分に聞けなかつた」との感想も出ましたが、車中と旅館での歓談・交流も有意義なバスツアーとなりました。

英国から帰国、藤田早苗氏講演  
 「国際社会から見た日本のメディア、ジェンダー、貧困」  
 12月9日(日) 14時30分  
 アイーナ大阪「大阪平和企画」

今月の言葉

「基地負担に苦しむ沖繩にヘイトの追い打ち」  
 今や中韓や在日外国人への攻撃にとどまらず、その矛先は排外主義すら飛び越えて、日本国内の「少数派」「弱者」へと広がっている。米軍基地の過重負担を訴える沖繩の人々にヘイトと呼ぶしかない批判や攻撃が向かい始めたのはここ、5、6年だ。…米軍基地の負担に苦しむ被害者である沖繩に、さらなるヘイトの追い打ちをかける動きは、メディアさえ巻き込んで広がっている。  
 (『ルポ漂流する民主主義』真鍋弘樹著、集英社新書) デニー氏の勝利は、この風潮への痛打となった。

訂正 先月号の「今月の言葉」の『羊の歌』の中の一節は「中肉中背、富まず貧ならず」でした。

《11月～12月初の行事予定》

- 3日(土) おおさか総がかり集会 13:30 扇町公園
- 6日(火) 6・9行動 12:00 近鉄上本町駅
- 7日(水) 大阪平和委員会常任理事会 18:00
- 13日(火) ピースに市民の声を！実行委員会 18:30
- 21日(水) 大阪平和委員会組織委員会 18:30
- 12月1日(土) 核兵器なき世界へ「映画とトークのつどい」 13:30 エルシアター \*1000円 \*女優の斉藤とも子さん来阪・講演